

令和7年度岐阜大学応用生物科学部食農生命学科植物遺伝育種学研究室  
DNA鑑定クイズ(2025年8月7,8日)

DNA鑑定体験アンケート結果発表

Q3. 今回の企画はどうでしたか？感想をお聞かせ下さい

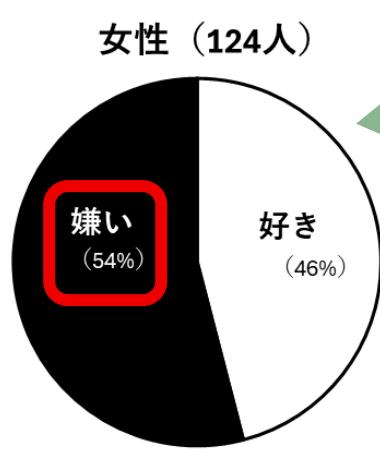
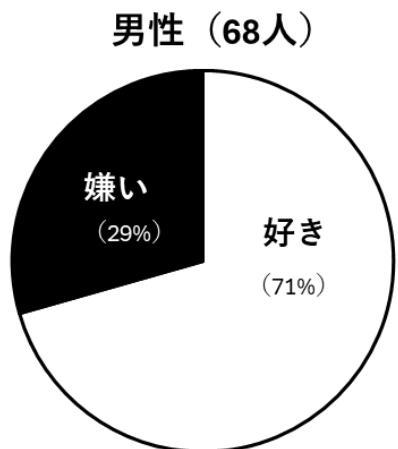
難しかった(106人/216人中)

難しいと感じた方もご安心ください！  
学びを重ねる中で、少しずつ理解が  
つながっていきます。  
岐阜大学で、この分野の面白さと一緒に  
見つけてみませんか？

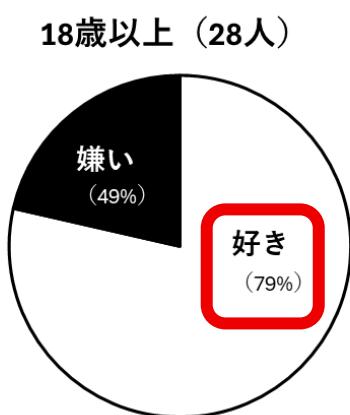
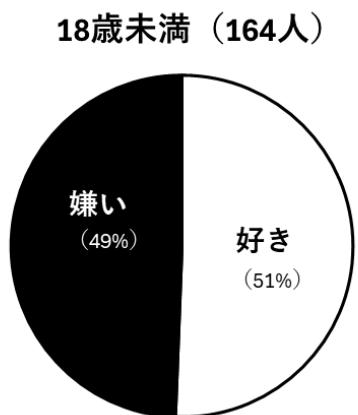
- ・問題自体は難しかったけど、わかりやすく解説してくださったので楽しかったです。
- ・いろいろな研究をしていてすごいなと思いました。
- ・難しかった 偽物をDNAで判別できるのは面白かった。
- ・DNA鑑定について初めて学んだけどとても楽しかったです。
- ・物理選択でも思考すれば解けた気になった。
- ・授業あまりやらなかつた範囲だけど楽しかったです
- ・難しかつたですが、頭をつかえて楽しい知識もしてとても面白かったです！このような企画があるとその・学科についてもっと興味がわくのでいいなと思いました。
- ・おもしろかった。本物のワサビと、本物以外での違いを塩基はいれつがきれるかどうかで判断するのが楽しかったです。
- ・学校で学んだ知識を話せてよかったです
- ・難しかつたが楽しかったです。Bpという単位を初めてきました
- ・クイズ形式なので取り組みやすかったです。ヒントを出してくれて考えやすかったです
- ・DNAの実験の詳しい泳動写真からいろいろ考えることが面白かったです。

様々な感想をありがとうございました。  
岐阜大学応用生物科学部食農生命学科では、様々な実習と授業を通じて、深い学びの場を提供しています。  
座学だけではなく、体験も重視しています。  
本学科の学びに関心をお持ちの皆様を、  
心よりお待ちしています。

#### Q4. ワサビは好きですか？嫌いですか？その理由もお聞かせ頂けると幸いです。



女性の方が、男性に比べてワサビを「嫌い」と答えた人が、有意に多い結果となりました。



18歳以上でワサビを好きになる人が有意に多くなることがわかりました。

DNA鑑定というと、親子鑑定や犯罪捜査を思い浮かべる人が多いかもしれません。じつは食品偽装や海外への品種流出を取り締まるための品種判別など、見た目だけでは違いがわかりにくいものを分別するため、幅広い分野で応用されています。

##### ➢応用分野

- 法医学** 人物の異同識別：事件、事故、血縁の有無他  
**農学** 品種、種同定：食品偽装、育成者権の侵害他



##### ➢原理

個体や種、または品種などに存在するDNAの違いを検出し識別に利用することをDNA鑑定とよんでいます。DNAとは染色体を構成する主要な成分で、デオキシリボ核酸(deoxyribonucleic acid)という物質の名前であり、生命の設計図です。DNAの塩基配列(A,T,G,Cの組み合わせ)は、進化の過程で突然変異という形で変化が生じます。その時にできた多型を「違い」として認識し、検出します。DNAを抽出して、PCR[Polymerase Chain Reaction(ポリメラーゼ連鎖反応)]により増幅し、可視化できる状態にして検出します。

ご参加ありがとうございました！